



大きな木

~Heartful Tree~

第75号

2023 年秋号



リハビリ部スタッフ



❖特集 回復期リハビリテーション病棟のご紹介



日本医療機能評価機構

病院機能評価認定病院
認定第JC1109-4号・認定第JC1109号

運営理念

一本の大きな木のように～地域に安心と豊かさを～

- 1.信頼される質の高い医療・介護サービスを提供します。
- 2.全てに真心で対応します。
- 3.地域のニーズに積極的に対応します。
- 4.地域が豊かになるよう医療・介護を通して貢献します。

CONTENTS

- ❖理事長挨拶・リハビリ部副部長挨拶
- ❖ロゴマーク紹介・さくら荘 20 周年
- ❖回復期リハビリテーション病棟のご紹介
- ❖リハビリテーション機器のご紹介
- ❖お知らせ・オリジナル簡単レシピ
- ❖行事紹介・新入職員紹介
- ❖法人概要

理事長のご挨拶



平素より当院の運営にご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

今年はいつまで経っても夏のような暑さ(しかも蒸し暑い!)が残っておりますが、10月に入りこれから徐々に秋の深まりを感じられるものと思います。新型コロナウイルスに加え、今年は季節外れのインフルエンザの流行も加わり、医療機関や介護施設ではなかなか気が抜けない昨今です。

そんな中ではありますが、去る8月26日に4年ぶりとなる夏祭りを開催致しました。屋外の開催は実に5年ぶりであり、地域の皆様にご来場頂けるものと心配しておりましたが、天候にも恵まれ当日は多くの来場者で賑わいました。当院の夏祭りは20年以上前から開催してきましたので、夏の地域のイベントとして定着しつつあるのかなと感じ、大変嬉しく思いました。夏祭りに際し、沢山の皆様にご参加、ご協力、ご協賛して頂きましたこと、改めまして感謝申し上げます。

11月11日には、今年で21回目となる研究発表会を9月にオープンした市民文化ホール「サクラス」で開催する予定です。法人内のみならず連携機関や国内で有名な医療機関の皆様にもご発表をして頂く予定です。また、長崎リハビリテーション病院理事長でいらっしゃる栗原正紀先生(リハビリ界のレジェンドです!)をお招きし、地域リハビリテーション及び地域包括ケアについてのご講演を頂戴する予定です。またとない機会ですので、医療・介護従事者のみならず地域の多くの皆様にもご参加頂けたらと思います。

また、11月25日には文化祭を当院コミュニティ・ホールで開催の予定です。こちらも地域の皆様楽しんで頂ける内容になるよう、現在鋭意準備中です。是非、当院に足を運んでみて下さい。

当院はこれからも地域密着の医療機関として、地域の皆様との交流を大切に活動していきたいと思います。

今後とも何卒宜しくお願い致します。

2023年10月

理事長 志田 知之



リハビリ部副部長のご挨拶



日頃より当法人の運営に対しご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)も令和5年5月8日から5類感染症になり、まだまだ感染者は確認されていますが、世間の動きは、今までの閉鎖的な活動のストレスを爆発させるかのように開放・活動的になったと思われます。

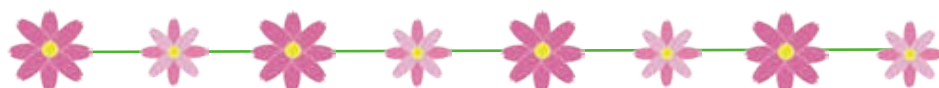
当院でも、この3年半の期間は、感染症対策として、入院患者さんとの面会禁止や夏祭り、秋祭り、各種イベントを中止し、リハビリ業務でもリハビリ入院患者さん宅への家屋調査や退院前訪問リハビリ指導なども自粛していましたが、今では積極的に患者さん宅へ出向き、家屋調査やリハビリ指導を実施できるようになりました。

また、8月26日には4年ぶりに「志田病院夏祭り」を開催する事ができ、患者さんや多くの地域住民の方に来場頂き、盛大に催すことが出来ました。今後更に外向きの活動として、地域住民対象の介護予防教室や出張健康教室(企業、学校、公民館、老人会等へ)を開催したいと思っています。

さて、当院の回復期リハビリテーション病棟では、9月より施設基準を回復期リハビリテーション病棟入院料1へ変更致しました。今後更に、より手厚い人員体制を整え、より重症度の高い患者さんを在宅復帰へと導くことを目標にリハビリテーションを提供していきたいと思います。

2023年10月

リハビリ部副部長 大塚 弘隆



病院開業100周年記念・併設施設 ロゴマークのご紹介

当院は2025年に開業100周年を迎えます。その記念事業の第1弾として、併設施設のロゴマークを作成しました。創立100周年のロゴマークは、7つの併設施設のロゴカラーを用い、当法人のコンセプトになっている「木」をモチーフにしたデザインとなっています。今後、様々な媒体でこれらのロゴマークを使用していきます。



グループホーム

さくら荘



デイケア

きんもくせい



居宅介護支援事業所

とまり木



小規模多機能ホーム

くすの木



デイサービス

花水木



小規模デイサービス

さざんか



ケアホーム

はるにれ

ハウス

グループホームさくら荘 開設20周年



管理者
小池 美由紀

当法人初の介護事業所として、2003年11月1日にサービスを開始した「グループホームさくら荘」は、今年開設20周年を迎えます。事業所理念にもあるように、開設当時から地域の中の一つの家庭(世帯)として、地元のお祭り、運動会、公民館清掃など地域行事への参加や、事業所内においても全てのケアをスタッフが行うのではなく、入居者の方にも食事作りや洗濯などそれぞれが出来ることについて役割を持ってもらい、「ふれあい」や「生きる喜び」を感じていただけるサービスに取り組んできました。

この20年間で職員の入れ替わり(世代交代)もありましたが、サービスを提供するにあたってのその姿勢は受け継がれ現在も変わりありません。今後もこれまでと同様、近隣の皆様の協力とご理解を頂きながら、地域と共に生活できるサービスを行っていきたいと思っています。

数値で見るさくら荘

❖定員18名

❖延べ新規入所者数(2023年7月末時点) 97名

❖最高齢入居者 110歳(1896年生) ※2006年当時佐賀県内最高齢者

❖長期入居者(ベスト3)

5,547日(15年2ヶ月8日)、5,412日(14年9ヶ月26日)、3,921日、(10年8ヶ月26日)



さくら荘理念

「利用者様とのふれあいを大切に、生きる喜びを共有し、常に笑顔で、安らぎのある生活が送れるよう支援します。」

1. 地域に解け込み、地域に根ざすグループホーム創りに努めます。
2. 家庭の一員として安全で居心地のよい場所と健康な生活を提供します。
3. 話をよく聞き、相手を認め、受け入れ、その人らしさを大切にします。

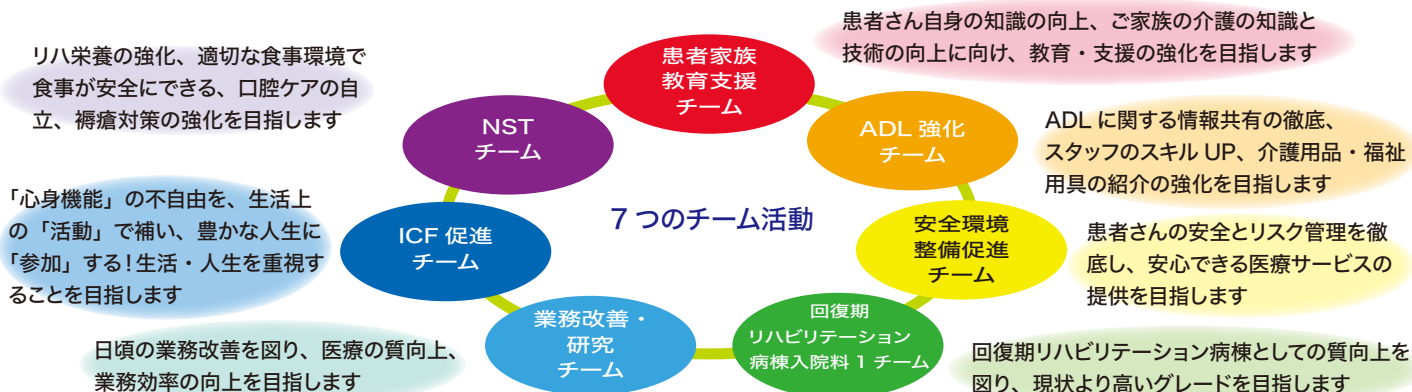


回復期リハビリテーション病棟のご紹介

当院の回復期リハビリテーション病棟では、限られた入院期間の中で在宅生活に必要な動作能力の向上を図り、ご自宅への退院を目指します。質の高いチーム医療で、自宅退院・社会復帰を目標に、365日良質なリハビリテーションを提供しています。

回復期リハビリテーション病棟の取り組み

多職種で構成された 7 つのチーム活動で、リハビリ効果を更に向上させます



口から食べる、歩行(離床)する、排泄の自立を推進

積極的な栄養管理と経口摂取の推進

十分な栄養状態でリハビリが積極的に行えるよう体組成計も活用し、積極的な栄養管理を行っています。また、摂食嚥下や褥瘡対策のチーム活動も多職種で取り組んでいます。

集団起立訓練

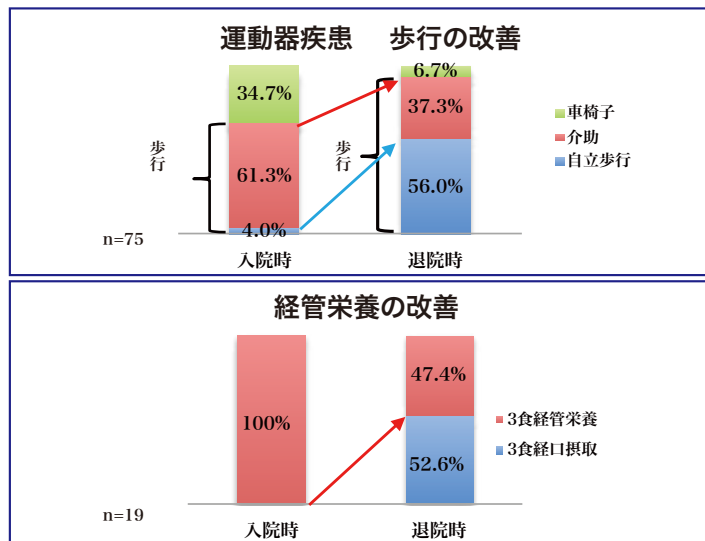
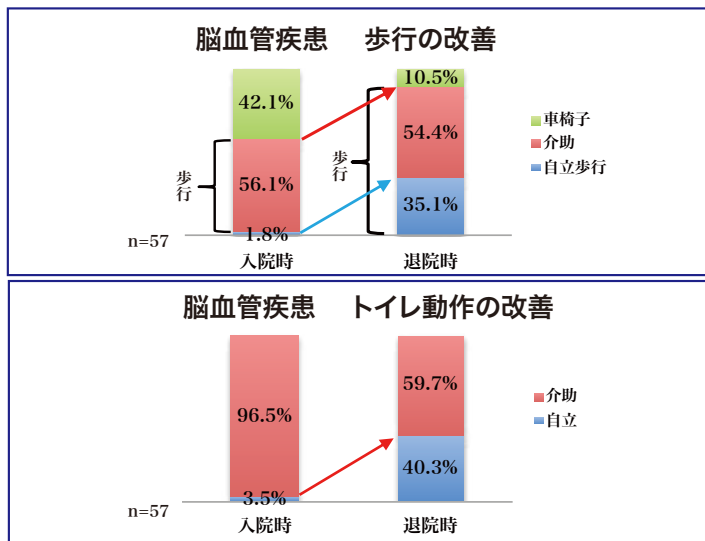
個別リハビリ以外に、毎日、集団起立訓練を実施しています。1人で取り組むと大変でも、みんなで集まって運動すると不思議と苦になりません。起立運動の効果については、学会や論文などでも紹介されており、当院においても体組成計にて測定した結果、筋肉量、SMI（骨格筋量指数）の増加を認めています。しっかりと栄養を摂りつつ、起立運動にも積極的に取り組むことは、離床時間の確保と筋肉量のアップに繋がります。



排尿ケアの取り組み

週に 1 回、排泄検討会を実施し、患者さんの排泄自立や最終目標に応じた計画を立て支援しています。尿道カテーテルの早期抜去の支援にも取り組んでいます。

2022 年度 リハビリ実績



リハビリテーション機器のご紹介

当院では県内での導入実績が少ないリハビリテーション機器を多数取り揃えています。

❖ジェントルスティム(干渉電流型低周波治療器)を新たに導入しました

New!!

入院中の高齢の方は、病気や障害などにより、低栄養やサルコペニア(筋肉量が減り、身体機能が低下している状態)であることが多く、その中でも、摂食嚥下(せっしょくえんげ:食物を口に運び嚥んで飲み込む)機能が低下した方は、誤嚥(ごえん:食物や唾液などが気管に入ってしまうこと)の危険もあり、リハビリの結果や生活の質に大きく影響を与えます。

当院では、2019年より『リハビリと栄養』に特に力を入れて取り組んでいます。今回、摂食嚥下機能が低下した方の機能改善を図り、誤嚥性肺炎の予防や安全な経口摂取ができるよう、摂食嚥下リハビリテーションにおける干渉波感覚刺激装置を導入しました。この装置は、痛みの少ない刺激で神経に作用し治療を行い、これまで実施した患者さんにおいて、摂食嚥下機能の改善を認め、食べる楽しみや幸せを再び感じることができるようになった事例も多数あります。

3つの特長

痛くない療法

皮膚抵抗が少ない
干渉波を利用している
ため不快なピリピリ感が
軽減できます。



感覚刺激

強い筋肉刺激がなく
神経に作用します。



使いやすい

小型ポータブルで充電
式のため、理想的な
使いやすさを実現。
使用方法も簡単です。



❖レール走行式免荷リフト

免荷機能で効果的な歩行訓練が実施できます。体重を免荷し、転倒のリスクを最小限にしながら、スムーズな移動・停止を繰り返し、早期の歩行訓練が可能です。



❖ドライブシミュレーター(自動車運転支援装置)

入院中の患者さんと、退院後も車の運転が必要な方や、病気や障害により実車での訓練はまだ自信がないと言われる方に対し、自動車運転再開支援の一つとしてドライブシミュレーター(ホンダセーフティナビ)を導入しています。



電気刺激装置

❖IVES(随意運動介助型電気刺激装置)

IVES は、手足の麻痺した筋肉の微弱な筋電信号を電極で感知し、最も適した電気刺激を麻痺した筋肉に与え、筋肉の動きを改善させることを目的とした携帯型の電気刺激装置です。リハビリや日常生活を行い、麻痺した手足を使用することで、手足の機能の維持やさらなる回復が見込まれます。



❖NM-F1(歩行神経筋電気刺激装置)

下肢の神経・筋に電気刺激を与えて歩行機能を改善させる機器です。質の高いリハビリテーションを実現します。中枢神経障害による麻痺に対し、下肢神経および筋を刺激することで、歩行を改善させます。



研究発表会のご案内

第21回目となる当法人の研究発表会を開催します。この3年間は院内で開催していましたが、今回は9月に新しくオープンした鹿島市民文化ホール「サクラス」で開催します。

特別講演の講師には、長崎リハビリテーション病院理事長の栗原正紀先生をお招きしております。貴重なこの機会に沢山の皆様にご来場頂ければと思います。

テーマ 地域リハビリテーションで築く私たちの地域包括ケア

日時 11月11日(土) 15:00より

場所 鹿島市民文化ホール サクラス

※詳細につきましては、当法人のホームページやLINEなどで告知致します。

入場無料
事前申込み不要

特別講演 テーマ:「これからの医療は地域生活を支える!～ポスト2025年、地域医療はみんなで創る～」

- ◆一般社団法人 是真会 長崎リハビリテーション病院理事長
- ◆日本リハビリテーション病院・施設協会名誉会長
- ◆日本災害リハビリテーション支援協会(JRAT)代表理事
- ◆全国リハビリテーション医療関連団体協議会代表

栗原先生は一般社団法人是真会の理事長として多忙な法人運営の傍ら、日本リハビリテーション病院・施設協会の名誉会長としても全国でご活躍されています。障害のある人や高齢者とその家族が、住み慣れた場所でその人らしい生活を送れるよう協力し支援を行う活動である『地域リハビリテーション』の発展にご尽力されています。

講師
くりはら まさき
栗原 正紀先生



文化祭のご案内

「出会いと発見!笑顔の花を咲かせよう」をテーマに、第18回目となる当法人の文化祭を開催します。皆様お気軽にご来場下さい。

日時 11月25日(土) 13:30より

場所 当院新館 コミュニティ・ホール



地域の方による楽器演奏・踊りの披露、演劇、介護用具展示やマルシェの開催、ぜんざいの振る舞いなど盛り沢山の内容になる予定です。詳細につきましては、当法人のホームページやLINEなどで告知致します。

管理栄養士の
簡単レシピ



もちりれんこん・ツナ缶グラタン風



れんこんには、食物繊維が多く含まれており、腸内環境を整え免疫力をあげる効果があります。夏バテで疲れた身体をいたわるのに効果的です。糖質はやや高い食品ですが、ビタミンやミネラルが多く含まれていますので料理に取り入れたい食材です。

冬にかけて特に美味しくなりますので、たんぱく質が豊富で手軽に使えるツナ缶と組み合わせてみました。チーズを使わないグラタン風でダイエットにもオススメです!

エネルギー:243kcal 塩分:1.4g

材料(2人分)

ツナ缶	200g
牛乳	70cc
れんこん	50g
ミニトマト	6個
アスパラガス	2本
おろししょうが	大さじ1
長ネギ	10cm
薄口しょうゆ	小さじ1



作り方

- (1)れんこんは皮をむいて、すりおろすか、フードプロセッサーにかけて滑らかにしておく。アスパラガスは2cm程度の斜め切りにし、茹でるかレンジにかける。ミニトマトは洗ってヘタを取り半分に切り、長ネギは斜め切りにしておく。
- (2)耐熱皿にしょうが、長ネギ、ミニトマトを入れて加熱する。
- (3)別の耐熱皿にれんこん、牛乳、薄口しょうゆを入れてレンジで30秒加熱してかき混ぜ、この作業をとろみがつくまで繰り返す。
- (4)グラタン皿にツナを敷き、水気を切った(2)のをのせ、最後に(3)をかけ、トースターで焼き色がつくまで15分程度焼く。

行事紹介

❖学会発表❖ 7/8(土)・9(日)

九州作業療法学会で発表した演題が優秀賞に選ばれました！

「未来へ～作業療法の創造と融合の可能性～」をテーマに開催された「九州作業療法学会2023in鹿児島」において、当院スタッフが発表した演題が優秀賞に選ばれ、表彰されました。

演題名

「当法人介護保険関連施設を対象とした介護倫理に関する研究」

発表者 リハビリ部 西 秀崇



❖心不全 市民公開講座❖ 7/29(土)

コミュニティ・ホールにおいて『心不全パンデミックに備えて！今知っておきたい「心不全」』をテーマに市民公開講座を開催し、地域の皆さんにも多くご参加頂きました。心不全についての講義と心臓工コーの実演も行い、実際の画像をスクリーンに映し出しながら説明しました。スタッフの寸劇もユーモアたっぷりで笑いに包まれました。



❖第19回 志田病院夏祭り❖ 8/26(土)

「新時代の幕開け～みんなの胸に刻まれる最高の夏～」をテーマに4年ぶりに夏祭りを開催しました。

屋台も14店舗出店し、会場は大変賑わいました。

暑い中、多くの皆様にご来場頂きありがとうございました。また、開催に際し、ご協力・ご支援を頂いた皆様に心よりお礼申し上げます。



地域の皆さんによる和太鼓演奏や踊りの披露、バンドライブやお楽しみ抽選会でステージは盛り上がりしました。

新入職員紹介

7月以降、4名の職員が入職しました。不慣れな点も多く、ご迷惑をおかけするかと思います。どうぞよろしくお願い致します。

7月



介護保険部
くすの木
ケアワーカー

笠原 加奈子



介護保険部
くすの木
看護師

山形 満里奈



栄養部
調理師

山田 幸

9月



看護部
回復期リハビリテーション病棟
看護師

惟任 真矢

❖外来診療担当医（2023年10月1日現在）

※予告なしに変更する場合がございますことをご了承下さい。

		月	火	水	木	金	土
内科 1	午前	志田 知之	志田 誠一郎	志田 知之	案浦 峻	志田 知之	佐賀大学 医師
	午後	牛山 理	志田 誠一郎	松山 悟	志田 誠一郎	本村 壮	—
内科 2	午前	牛山 理	江村 正	志田 誠一郎	松山 悟	松山 悟	富永 秀樹
内科 3	午前	吉田 佳世	松山 悟	吉田 佳世	吉田 佳世	本村 壮	—
小児科	午前	志田 かおる	志田 かおる	志田 かおる	志田 かおる	志田 かおる	佐賀大学 小児科医
	午後	佐賀大学 小児科医	—	志田 かおる	佐賀大学 小児科医	—	—
整形外科	午前	加藤 利樹	加藤 利樹	加藤 利樹	加藤 利樹	加藤 利樹	—
内視鏡	午前	松山 悟	雨森貞浩	雨森 貞浩	雨森 貞浩	志田 誠一郎	—
健診	午前	大石 浩隆	大石 浩隆	大石 浩隆	大石 浩隆	大石 浩隆	大石 浩隆
	午後	大石 浩隆	大石 浩隆	—	大石 浩隆	大石 浩隆	—

❖診療時間 ※診療科により、診療開始時間が異なります。

月～金	午前	8:30～12:00（受付時間 11:30 まで）
	午後	14:00～17:00（受付時間 16:30 まで）
土	午前	8:30～12:00（受付時間 11:30 まで）

小児科外来

午前 9:00～12:00（受付時間 11:30 まで）

午後 15:00～17:00（受付時間 16:30 まで）

【火・金・土の午後：休診】

月・木曜 14:00～15:00（予防接種外来）

水曜 14:00～15:00（乳児健診外来）

整形外科・リウマチ科外来

月～金曜の午前のみ

※整形外科外来は、予約患者様を優先させて頂いております。予約なしで来院された場合、お待たせする場合がございますが何卒ご了承下さい。尚、予約診療のお問い合わせは代表電話にてお受け致します。

休診日：日曜・祝日



Homepage



LINE登録

診療時間の変更、休診日、各種お知らせなどをいち早くお届けします。ぜひ登録下さい。



最寄りバス停：乙丸西または乙丸東

最寄り駅：肥前鹿島駅（徒歩約7分）

編集・発行：志田病院 情報管理室 2023年10月

HEALTHCARE CORPORATION TENSHINDO

【病床数】 回復期リハビリテーション病棟 32床

地域包括ケア病棟 48床

（地域包括ケア病床28床・療養病床20床）

【診療科目】 内科・外科・小児科・消化器科・整形外科

リハビリテーション科・リウマチ科

【併設施設】

❖健診センター

❖トータル・サポート・センター

地域医療連携室

居宅介護支援事業所 とまり木

❖グループホーム さくら荘

❖デイケア きんもくせい

❖小規模多機能ホーム くすの木

❖デイサービス 花水木

❖小規模デイサービス さざんか

❖ケアホーム はるにれハウス



当院オリジナルキャラクター
シダワン



医療法人 天心堂

志田病院



〒849-1304 佐賀県鹿島市大字中村2134番地4

TEL 0954-63-1236 FAX 0954-63-1237

<https://shidahp.com>

